

「ゼロからヒーローへ」 ニュージーランド第3の携帯ネットワーク マオリ・スペクトラム・トラスト

大きな夢
小さな一歩
情熱、プライド、粘り強さ



大いなる旅

- 私たちは誰か？
- どんなチャンスがあるのか？
- なぜ事業を興したか？
- 成功するのか？
- パートナーは誰か？
- 仕事に取り掛かろう!!



私たちは誰？



- 「マオリ族のためのテ・フアラヒ・ティカ・トラスト」
- マオリ族：ニュージーランドの原住民族
- 全人口の15%を占める
- 主に第一次産業から生活の糧を得ている



TE HUARAHİ TIKĀ
TRUST

どんなチャンスがあるのか？

- OECD域内で最も携帯電話の普及率が高い
- 国内複占化がうまく行っている
- 国の支援体制が充実
- 未来に根差した技術
- 高い成長が見込める分野
- 国からの優遇措置
- \$500万ドル

なぜ事業を興したか？

- 単なる利用者ではなく参加者だから
- “Tino Rangatiratanga” マオリ族が信条とする自己決定の考えから
- 国益に資するため
- 投資ポートフォリオの幅を広げるため
- よい考えだと思ったから！

成功するのか

- 計画を立てる
- その計画に説得力はあるか？
- 実行したいと思えるほどの説得力はあるか？

パートナーは誰か？

海外のパートナー

- エコネット・ワイヤレス
- GEMS
- CVP
- トリロジー

マオリ系の出資者

- トゥアロパキ
- ワイララパ・モアナ

A scenic view of a river flowing through a rocky canyon. In the background, a stone arch bridge spans across the river. The river is surrounded by steep, rocky banks and dense evergreen trees. The water is a clear, light blue color, and there are some white rapids visible in the middle ground.

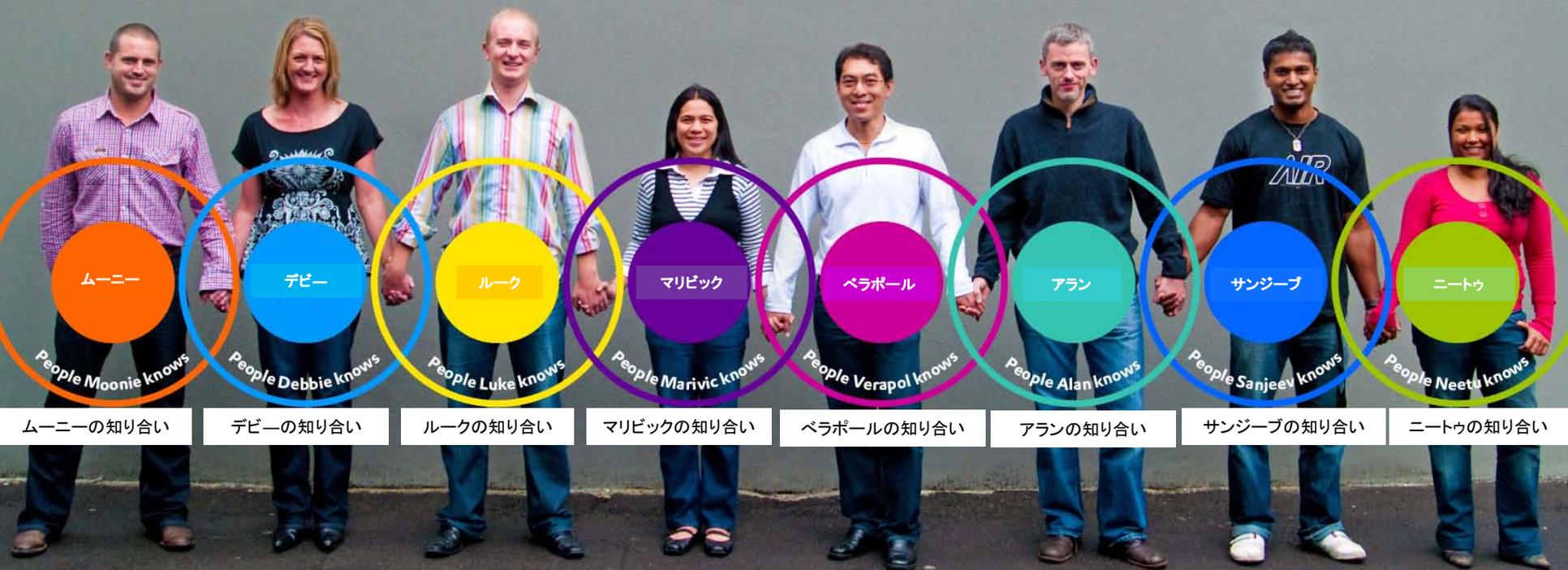
なぜこれをやるのか。
その理由を思い出しましょう!

それから仕事にかかりましょう...

通信技術と移動手段の
発達により、人と人との
距離が近くなったと言
われています。

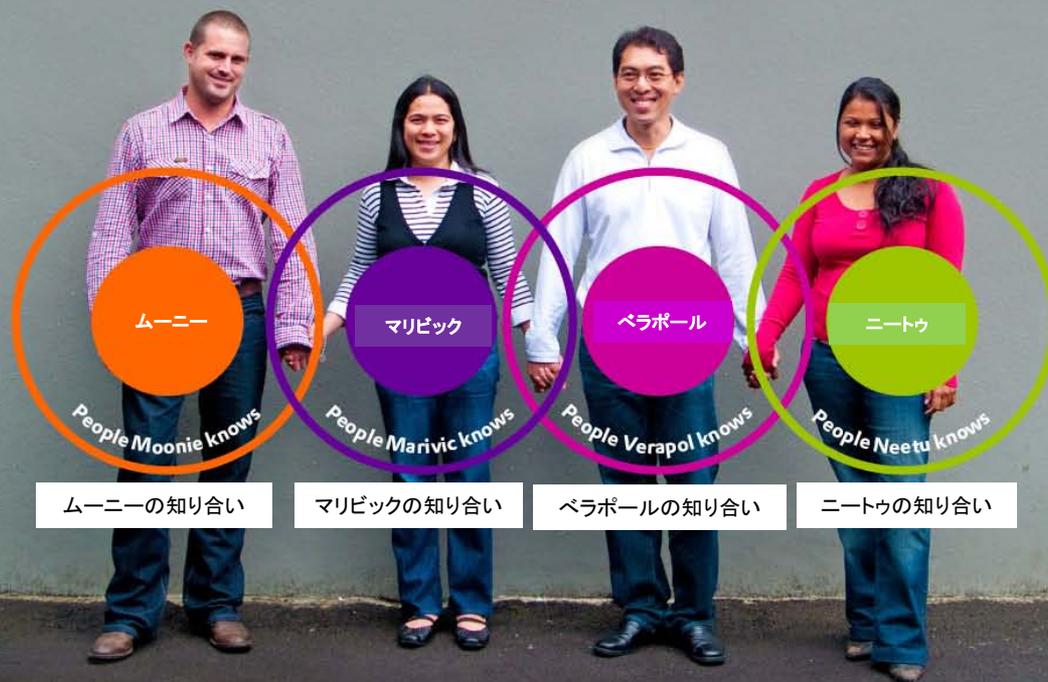
2006年にマイクロソフトが世界で初めて、この仮説を証明するために世界規模の実験を実施。

1億8000万人を対象に、300億のインスタントメッセージを調べた結果、人と人との間の平均的な距離は6.6歩であることが判明しました。



2005年5月、社会ネットワークの専門家として有名なオークランド工科大学のロバート・アレン教授は、ニュージーランドが世界で最も人と人との距離が近い国であると発表。

「人と人との距離は2°(トゥー・ディグリーズ)」





**We are the company that will facilitate
the special closeness of connection
that exists in New Zealand**

私たちはニュージーランド特有の人と人との緊密なつながりをさらに促進する会社です。

We are

社名は2°
(トゥー・ディグリーズ)



2009年8月設立



We are

社名は2°

(トゥー・ディグリーズ)



社訓

- プロジェクトの価値を心から信じる ✓
- 自分よりずっと大きいプロジェクトに挑戦することが糧になる! ✓
- 「自分」というブランドを確立せよ ✓
- 小さくても構わない ✓
- あきらめな ✓
- 友人をつくり、関係を維持しよう ✓
- 正直に、誠実になろう ✓

社訓

- 目標を見定め、適度な道しるべを決めて達成していこう ✓
- 小さな失敗から学べ ✓
- 挑戦を楽しもう ✓
- 成功を祝おう ✓
- よいことも、悪いことも、醜いことも受け入れ、明日になれば日はまた昇ることを忘れない! ✓✓✓



©Two Degrees Mobile Limited



Thanks
ありがとうございました

